

【トラック 01】“エロい目で見ていた隣のアイツにシコバレした日”

あー、ごめんねー？

まさか教科書忘れちゃうなんてさあ……

へへっ、まあ、私も抜けてるところはあるって……

ん～、ていうか、私とちゃんと喋るの初めてだね

お隣同士なのに、君ってば男子とばかり喋るんだもん……

ふふっ、大丈夫、だいじょーぶ

おばあちゃん先生、最近、耳が遠いし……

これぐらいの声なら、絶対、聞こえないって

それに、私がこれだけ近づいてたら、ドキドキして……

授業どころじゃなくなってるんじゃないの？

あっ、言っておくけど、うぬぼれてるわけじゃないから

ちゃんと、根拠があって言ってるんだから

……まあ、その話をする前に、一つ聞きたいんだよね

……ねえ、私でシコるの、きもちい？

……つつ、こらこら、声は聞こえなくても変な反応したらさ

周りの連中が気づいちゃうでしょ

まあ、でも、落ち着いてって言っても、無理か

こんな話、いきなりされたらさ、私も驚いちゃうし

直接聞かされなくても、ねえ

……はい、じゃあ、ネタバラシ……

どうして君が私でシコってるの、知ってるのか

ぜーんぶ、教えてあげるね♡

男子ってさあ、声、大きいよねえ……

えっちな話しをするなら、もうちょっと静かにしないとさあ

ふふ、なんのことか、わからないよねー

実はこの間、トイレの窓、全開でさ

君らが大きな声でしてたえっちな話、ぜーんぶ聞こえちゃってたの

誰が、誰をオカズにして抜いてるとか

どういうオナニーしているかとかあ、全部ねえ……

女子の声はさ、聞こえたことないと思うんだけど……

あそこの女子トイレ、出るって噂があんだよねえ

だから、みんな別の階のトイレ使ってるの

知らなかった？

ま、あの噂って、男子トイレの音が聞こえて

できたんじゃないのかなあ、って……思ったよ

それぐらい大きな声で、話してるんだもん

私は……たまたま通りかかって、なんか聞こえてきて

もしかして幽霊？

……って思ったら、あんたらの話し声だったんだよねー

んーで、そこで聞いちゃったわけ

君が、君だけが、私、をオカズにしてるって

んもお、違うとかなんとかいっても、ダメだかんねえ？

君ってば、けっこー、わかりやすいんだから♡

ねえねえ、いつも、どんなの想像して抜いてんの？

すっごく、気になるんだよね♡

もし誰かにアピールするならさあ、知っておきたいし？

私のどういふので抜けるのかって……

答えたくないならあ、試すしかないかなあ♡

例えばさあ、こんなのとか？ どう？

……パ、ン、ツ♡

今日はお気に入りの可愛いヤツなんだよね♡

誰にも見せなくてもさ、テンション上がるの♡

でも、誰かに見せて興奮させるほうが、

もっとテンション上がるかもー……あっ……♡

違うとか、そんなことないとかあ、あれこれ言ってるけどさあ♡

身体はすっごく正直じゃん♡

私で抜いてないんなら、そんなすぐ反応するわけないって♡

ま、本当かどうかあ、試させてもらおっかなあ♡

【トラック 02】“意地悪なアイツに密着手コキで焦らされまくって暴発する授業中”

あはっ♡ なになに～？

何を試されるのか、わっかんないフリ～？

おちんちんの反応を試すに決まってるじゃん♡

私でシコってるんなら、絶対、すぐ射精するだろうしい……

シコってないならあ、我慢できるんじゃないかなあ……

ええ？ ない？

まだ、そんなこと言えんの？

私でシコってないとかあ、嘘、嘘♡ 絶対、嘘♡

パンツを見せただけで、こんな大きくしてるのにさ

シコってないはずないじゃん♡

それにい、顔もニヤついてんよー？

なんとかしよーって思ってもお、わかるんだからあ♡

ん～……つん、つん……つんつん……♡

私のペンでえ、つんつん、つーん……ふふ、ほらあ♡

ズボンの上からなのに、感じてるみたいだけどお？

あんまりビクビクしてたらあ、バレちゃうぞー♡

私のペンで感じちゃってることも、

勃起していることも、ぜーんぶバレちゃう♡

私はさ、それでも平気だよー？

だって、おちんちんを大きくしてるのは私じゃないもん♡

君が勝手に大きくしてるんだもん……♡

そ、れ、にい……♡

私をオカズにシコってるのか聞かれたからとかぁ♡

シャーペンでおちんちんいじられたからとかぁ♡

そんなの言ってえ、誰が信じると思う？

てか、君がさ、恥ずかしすぎて、言えないでしょ♡

もう顔真っ赤なんだし、ねえ、はぁ～、ふう～……♡

あっ、やっぱり、耳感じやすいんだ♡

ひそひそおしゃべりしてるだけで、びくってなったたもんね♡

授業は大丈夫でしょ♡

教科書そのまんま読んでるだけだし

テストも問題集そのまんまだし

ノート取るより、おちんちんいじるほうが、面白いじゃん♡

ほらぁ、もっと、つんつん、しちゃうぞぉ♡

止められるもんなら、止めてみたらぁ……なんて♡

君はそんなことしないよねー♡

まだまだぁ……♡

まだ、我慢って……というか……シコってないなら♡

こんなにすぐ、余裕はなくならないでしょ♡

これから、もっとヤバいことしちゃうけど……♡

それもちゃーんと我慢できなきゃ、私で抜いてたの確定だよ♡

まずはあ、チャックだけおろしてえ～……♡

パンツの上から、つんつん、つん♡

薄い布だからかなあ、さっきより反応いいね♡

すごくビクついてるよ、優しくつついてるだけなのにねー♡

んっ、もうちょっとくつついたほうがいいかなあ♡

ほら、おっぱいもおっ、んぎゅー……

このおっぱいとかもお、頭の中で揉んでたんでしょー？

やわやわおっぱい……♡

私、結構自慢なんだー、92センチ、Gカップ♡

んっ、ほら、もっと感じていいよお♡ おっぱい♡

教科書見せてもらってるんだしい……♡

もっとくつつかないとねー……

まあ、教科書の内容なんて、一ミリも頭に入ってきてないけど♡

それは私だけじゃないし、いいよねえ♡

でもさあ、ちょっと残念だなあ……♡

これだけくつついても、ブラがちょっと邪魔かも♡

これがなかったらあ、もっと柔らかいんだぞー♡

それこそ、マシュマロおっぱいっていうじゃん？

あれぐらい、ふっわふわなんだもん♡

つまりい、ふわふわ、やわやわ、あまあまおっぱい♡

あっ……でも……甘いかどうかはわかんないか♡

自分で吸うのって、ちょっと抵抗あるし♡

今度、君に味わってもらってえ、感想を聞かせてもらおうかなあ♡

はあ、まあ、次があるかどうかはわかんないけど♡

そこは、ほら、君次第だし……♡

てなわけで、そろそろ、おちんちんさーん、出ておいで～……♡

あっ、こーら、動いちゃダメだつてば……♡

てか、もう、おちんちん出ちゃったらさあ♡

バレた時、大変なのは君だからねえ～？

はあい……って……わっ、おっきい♡

マジにこんな硬くて、大きくしちゃうんだあ……♡

ズボンとかパンツの上から、焦らしてただけなのにねえ♡

はあ、ああ、可愛いなあ、マジ可愛い♡

可愛すぎてえ、もっといじめたくなっちゃう♡

てなわけでシコってあげるねえ♡

君が家で、私のこと、想像しながらしてるみたいにい♡

いーっぱい、シコシコ♡ シコシコお……♡

あはあ……おちんちん、熱いねえ……♡

手が汗ばんできてるかも……あっ、違うか……♡

これ、君のから出てる、えっちいのが垂れてきてえ……♡

私の手、濡らしてるだけかなあ♡

ふふ、声、出そうになってるね♡

私はさあ、ただ、お喋りしてるだけだもん♡

たーだ、君が出しちゃう声っていうのは、えっちな声でしょ♡

そんな声はさあ、流石に回りも変に思うよ♡

ま、それでもいいなら、声出してもいいよ？

ふふっ、我慢する？ するんだ？ だよねえ♡

でも、声出そうなくらい気持ちいいのは、私だからだよね♡

いつもオナニーのとき、手コキとかもしてほしいなあって♡

思ってたりするからかなあ……♡

あっ、もう、反論する余裕もないか♡

なんか言おうとしたら、喘いじゃうもんね♡

ちょっとだけ、残念かも……♡

君がどんな声で喘ぐのか、聞いてみたかったし♡

きっと可愛い声で喘ぐんだろうなあ♡

あんっ、あんって男の子なのに、女の子みたいな声とかかなあ♡

もしさー、君がちゃんと認めて、射精してくれたらあ♡

次、あるかもよー……って……ん？

おちんちん、びくってしてきたねえ♡

射精って聞いて、反応してきちゃった？

いいよお、射精♡ しちゃおうよ、しゃーせー♡

びゅるびゅるーって、精子出しちゃおうよ♡

私が、手で、受け止めてあげるから♡

ほら、射精……シコシコされて、射精……♡

ほらほらあ、びゅっびゅっびゅー、だよお……♡

ほらほらほらあっ……いっぱい、だしちゃおー♡

わっ、マジで射精した♡ すっごい出てる♡

はあ、ああっ……おちんちん、どくどくって……♡

あは、かわいい……マジでこんな震えるんだあ♡

はあーあー……まだ出てる、ほんとヤバイ……♡

ていうかあ、教室の窓、開いてて良かったね♡

近くだと結構、匂いするしさあ……はあ、ああ……♡

でも、私の手には染み付いちゃってるかも……♡

君の匂いがあ、べったりとお……なーんてね♡

あっ、そうだ……これ、使っていいよー♡ ティッシュ♡

なんかさあ、のティッシュっていうとさ、エロくない？

私が、ティッシュ代わりにされてる感じ♡

あーでも、シコるオカズにされてるんだし？ 間違いでもない？

……っと、そろそろ、授業終わっちゃうから

今日のところはこれぐらいにしてあげる♡

……ふふ、そうだよー、今日は、ね♡

だって授業中に射精しちゃったなんて、バラされたくないでしょ？

こんな可愛い反応するんだもん♡

いじわるしたくなってきちゃった♡

ホントはこのまま、君とどっか行ってえ……♡

もうちょい楽しんでもいいんだけど、塾の日なんだよねー♡

だから、お預け♡

ま、明日からはいっぱい遊んであげるから♡

勝手に抜いたりしないでよ？

てなわけで、これからも、よろしくねー……♡

【トラック 03】“アイツのオナニー報告を聞かされながら密着耳舐めで
射精する通学バス “

あは、いたいた♡ やっほー♡

ええ？ 何、その顔？ 今さら、驚くことでもないじゃん

私と朝のバス、一緒なの、前から知ってたでしょ

最初の頃は、よくおはよーって挨拶もしてたし

まあ、お互いにどっか慣れてきて、しなくなったけどさ

それにしてもさあ、今日は一番うしろ、しかも端っこの席なんだねえ♡

換気のために、窓も開いてるし……これはこれは……♡

ん～、変なことお～？ しないよー♡

ただ、ちょっとお喋りしようかなって思っただけ♡

あ、私が一方的に話すだけかもだけど♡

まーまー、聞いてよ、聞いて♡

私さあ、昨日、オナニーしたんだよねえ～♡

あれ？ もしかして意外？

女子だって、普通にムラムラしたら、しちゃうんだよ♡

あそこに、手をもって行って……触っちゃうの♡

ううん、触るだけじゃない♡ 指、入れちゃう♡

さきっぽだけ、軽く、だけどねえ♡

あんまり深く挿れるとさ、破けちゃいそうだし♡

あはあ♡ 私が処女って知らなかった？

まあ、そりゃそうだよねえ……♡

きっと、君の中ではいっぱい犯されてそうだし♡

私のおまんこに、おちんちん入るとことかあ♡

なかの感触とかあ、めっちゃ想像してるんでしょ？

私も、おちんちんが入ってくるとこ、想像すんの♡

自分が好きな人のおちんちんがあ、ずぶ、ずぶってえ♡

いっぱい、おまんこの奥まできてえ、出てってえ♡

また、入ってくるうっ、

きっと、おまんこ、こんな感じになってると思う♡

ん～、ちょっと再現してみただけだけど？

もしかして、気持ちよかった？

また、勃起しちゃってるみたいだし♡

アレなら、私が隠してあげるから、シコったらいいじゃん

ふう～……私でシコるの好きなんでしょう？

私がどうやってオナってるのか、教えてあげてるんだよー

だったら、そっちもどうやってシコシコしてるのかあ、やって見せてよ♡

減るもんじゃないんだし、いいじゃん♡

……あ、精子は減っちゃうのか……なんて……♡

私のおまんこ、想像できるようにい、耳舐めてあげるし♡

シコシコしてえ……♡

あっは♡ マジでやってくれるんだ、嬉し♡

じゃっ、……もっと舐めつつ、いろいろ教えてあげる♡

私ねえ、ながーく、時間をかけてえ、

オナニーするのが好きなんだよねえ♡

それもゆるーくするなじゃんくてえ♡

思い切りい♡

おまんこはじゅぶじゅぶすんだけどお、

イキそうになったら、指止めんの♡

落ち着いてきたら、またあ♡

指をつ、おまんこにい、

でっ、止める♡

……これがさあ、最高に気持ちいいの♡

私の耳舐めに合わせて、君もやってみる？

一回、手止めて……ちょっと落ち着いたらあ……シコる♡

はい、ストーっプ♡

ふう～……手、止める♡

あっ、そういや、今日も声、我慢してるね

みんなお喋りしてるし、バスの音もあるし……

ちょっとぐらい出してもバレないと思うけど♡

ま、我慢したいなら、いいよ♡

じゃ、もっかい、シコシコしてえ♡

耳も、

また、手、止める♡

……とお……あっ、そうだ……♡

私、おまんこだけじゃなくてさあ、クリいじるのも好き♡

特にさあ、イクの止めてるときにい、ゆっくり触んの♡

じーんってして、おまんこ触ってないのにい、奥がキュンってして♡

次におまんこ触ったときにい、すっごく気持ちいいの♡

まっ、男の子はおちんちんしかないもんねえ♡

はい、シコシコしていーよ♡

そろそろお……♡

止めたくても、止められなくなってきたんじゃない？

それ、私もあるんだよねえ♡

イキたくてたまらなくなる♡

てか、もうイク♡

はあ、君もいいよ♡

もうイッていいっ……

よく我慢できましたあ♡

ご褒美射精、イッてみよ♡

出して、

ほら、出して出してえ……♡

出して出してっ、出してえ、

出たあ、

朝から、いっぱい、元気だねえ……

ちょっとだけ私のおまんこも、君のでイッた気分になってる♡

はあ、まあ、気分だけで、イッてはないんだけど♡

ていうか、マジですごい出したね……

もしかしてさ、マジで昨日はシコらずにいてくれた？

……ふふ、その反応は凶星だ♡

そんな素直に従ってくれるなんて、可愛いなあ♡

はあ……あつ、昨日のティッシュまだ持ってる？

私の、のティッシュでふきふきしておかないとね♡

もう、学校に着いちゃうし♡

それじゃ、今度私がまたいじめたげるまでー……

オナニーはお預けだからね、約束だよー♡

【トラック 04】“絡みが止まらないアイツの口まんこで絞られるトイレ休憩タイム”

あははー♡ ごめんねー、トイレに呼び出しちゃった♡

今日は朝から話しかけてないし、ないと思ってたでしょー♡

それなのに、呼び出されて、残念だったねえ♡

いや、むしろ、嬉しいのかなあ♡

ああ、だって、気持ちよく射精ができるんだもん♡

射精だよ、しゃーせー♡

精子を出しちゃうの♡

……うんうん、そだよねー♡ 言葉の意味はわかるか♡

謎なのは、どうやって、抜いてもらえるのかだもんね♡

……君はさ、どうしてもらいたい？

……なーんて♡ 決定権はないんだけど♡

今日、君のおちんちんには口で気持ちよくなってもらおうよ♡

フェラチオってやつ♡

ああ……おちんちん、期待してるねえ♡

なーんにもしてないのに、大きくなってるとし、先走りも出ちゃってる♡

ちょっとさあ、チョロすぎない？ こういうもん？

まあ～、どっちでもいいけどねー、

へえ、おちんちんって、こんな味するんだあ、

ん～？ 私の舌、あったかい？

口の中は、もっとあったかいよ♡

なんて♡

自分ではよく知らないんだけどねえ、

おちんちん、舐めるの上手～？

えへへ、初めてなのに気持ちいいならあ、

はあ、才能あんのかな♡

まあ、そんな才能、君にしか使えないけど♡

なんでもなーい♡

ふう～……ん、どしたあ？ もう出しそう？

オナ禁させてたから、

出したくてたまらないのかもねえ♡

でもねー、こっからだよー♡

本番はこ、こ、か、らあ、

この意味、わかるう？

啜えるって、こーとおっ、

やっぱり、口の中はあ、

特別気持ちいい？

そだよねー♡

おまんこと同じ、あつあつだもん、

おまんこ、口まんこ……♡

ほら、もっかい、

これ、私も感じるかも♡

舌でえ、

口でえ、

喉でっ、感じる……

おちんちん、もっと感じさせてえ、はあむっ♡

ふう～、もうちょっとだけ我慢してよー？

あと、声、気をつけないと、聞こえちゃうよー♡

覚えてないの？

私があ♡

君のオナニーのこと聞いたの、ここの隣だよ♡

だから、そんな喘いでたら、丸聞こえ、

まあ、でも♡

気持ちいいなら、無理かなー、

もう、声も、射精も我慢できないように、したげるう♡

やっばっ、ほんとに出しそう？

出して♡

口に、出して、出して、

精子、出して出して出してえ……♡

久しぶりなんでしょ、

じゃあ、全部、出し切っちゃいなよ、

まだねー、口の中にあるよー♡

君の出してくれたの、精液、

今からおいしくいただくから、よーく聞いてね♡

精液ってこんな味なんだねえ♡

おいしいかどうかは、よくわかんないけどお……♡

割と好き、かなあ♡ こう、お腹にね、キュンってくる♡

それじゃあ、また♡

次はいつ呼び出されるか、ドキドキしながら♡

精液、たくさん用意しておいてねえ……♡

約束、だよ♡

【トラック 05】“アイツのオナニー姿で見抜き誘導されるある日の放課後 “

やっほー♡ お待たせー♡

いやあ、誰もいなくなるまで待つのもって大変だねえ

みんな、おしゃべりし出すと止まらなくてさあ♡

静かな教室ってさ、素敵だよ

朝一で入ってきたときの、なんともいえない雰囲気もいいし……

今みたいに、放課後、みんながかえったあとも……

こういうのなんていうんだっけ、ノスタルジー？

意味はよくわかってないんだけどさー♡

まあ、でも、今からやるのは……♡

そういう雰囲気を壊すようなことなんだけどお♡

何をされるんだろうなー♡

気になるよねー、ふふふう、じゃあ、焦らさずに教えてあげる♡

私がオカズになってあげるからさ、抜くところを見せてよ♡

んもー、バスの中でしこったんだから、今さらじゃん♡

それに、今回は一緒にオナってあげるし♡

聞こえなかったあ？

私もオナるって言ってるの♡

君の隣でおまんこいじって、喘いであげる♡

あっ、パンツも脱いだ方がいい？

どうせなら、直接見たいもんねえ、んっ、とおっ……♡

はい、お披露目～♡

うっわあ、すごい目してるよお、こっわあ♡

そんなに見られたらあ、興奮しちゃうじゃん♡

そ、れ、でえ、んっ、はあ、ほら、指を沿わせてえ♡

気持ちよくもお、なっちゃう……♡

ほーらあ、君もおちんちん出して……♡

シコってよ、

そうそう、いいね……♡

シコ、シコ……シコシコ……こないだはあ……♡

私もちょっと、緊張しててえ、じっくり見れてなかったんだよね♡

でも、気持ちよくても、焦っちゃダメ♡

声に合わせて、ゆっくり……じっくりい……♡

おちんちんしごいてくのっ、

ほら、すぐに激しくしようとするじゃん♡

ダメだってばあ……ゆっくりだよー、ゆっくり♡

ゆっ、くりいっ、

クリトリスいじってさあ……♡

感じ過ぎちゃった、はあ、あぁっ、んっ、んんっ♡

君はさあ、そういうとこ、ある？

おちんちんでえ、感じるそこ、
私はさ、クリトリスにい、
おまんこの上の方っ、かなあっ、
指をねっ、そーっと動かしてるだけなのに♡
すごく感じるのっ、
私だって、もっとっ、いじりたいけどお♡
我慢してるんだぞおう……
君といっぱい、気持ちよくなりたいもんっ、
だってさあ……♡
せっかく、オナニーするんだもん♡
じっくり楽しみたいじゃんっ、
それにい、
ゆっくりでもさあっ、ちゃんと気持ちいいでしょー♡
この、音……♡
すごくえっち♡
それにー……♡
誰かにこんなところ、見られたらってドキドキもっ、ある……♡
なになに～？
私だって、ドキドキしてるんだよー、
こういうのっ、冒険って言うのっ、
でもさあ、それが気持ちいいんじゃない♡

ドキドキするのが、気持ちいいっ、

興奮するう、

もうちょっとだけー♡

激しくしちゃおっかあ、

くちゅくちゅが、ぐちゅぐちゅになるくらい？

ほらっ、

すごい、音お♡

やっぱいよねえっ、はあ、んんうっ♡

私だけじゃないっ、かあっ……♡

君もっ、君のおちんちんもお……♡

先走り出っぱなしだし♡

震えも大きくなってっ、

じゃあ、イク？ そろそろお、イクう？

だったらあ……♡

タイミング、合わせてよっ、

私がイクのに合わせて、君も射精するのっ……♡

君ならできるよー、大丈夫♡

イクッ、

イクッ、イクッ、

イクイクッ、イツ、クウ、

すごっ、

ビュービュー出てる、

私もっ、いっぱい、濡らしちゃったあ♡

一緒にイッたならあ、

こーれ、実質、セックスみたいなもんだねえ♡

まあ、でも……♡

きっと本当のセックスはもっと……

んっ、ううん、なんでもないよー……♡

まっ、今日もたくさん、私で出してくれたし♡

これぐらいにしておいて、あげるねー♡

そうっ、また、ね♡

また私がいいっていうまで、我慢だよ、我慢♡

ああ、ま、近いうちにまた呼び出すから♡

頑張っ、精子、貯めておいてねえ～、

ふう、あっ……しみになる……ま、いっか……

君はちゃんときれいにしてから買えるんだぞ？

じゃ、バイバイ♡ ふいふ♡

【トラック 06】“からかい上手なアイツの部屋でスマタ焦らし初挿入 “

あはあ♡ 呼び出すっていったけどさあ♡

まさか、私のおうちだとは思わなかったあ？

まーまー、ほかに誰もいないから、緊張しなくていいよ♡

……って、言ったところで、無理かあ♡

女の子の部屋に入るなんて、今まで経験なさそうだし♡

今日はパパとママ、お留守なんだよねえ

私に手がかからなくなったからって、

二人きりで旅行に行っちゃったの

まだラブラブでいられるなんて、少しくらやましい

私たちも明日の夜まで、二人きり♡

いろんなこと、たくさんできちゃうねー♡

……いろんなことはー、いろんなことだよー♡

君が期待しているような、こと♡

隠さなくていいってばあ♡

入ってきたときからもう、たまらなーいって感じじゃん♡

自分がオカズに使ってた女の子の部屋なんだよー？

それに今、座ってるのは、私が普段オナニーしているベッド♡

想像しちゃった？ しちゃったよね？

じゃあ、その想像よりもすごいこと、しちゃおっかなあ♡

君を押し倒してえ……♡

脱がしてえ……♡

おちんちんにこんにちはしてー♡

そこにっ、私が乗っかる♡

動くっ……♡

これって、素股っていうんだっけっ

インターネットは知りたいこと、何でも教えてくれる♡

挿れる前に、どんなことしたらいいとかぁ……♡

どんな動きをしたらっ、もっとな……♡

気持ちいいとかねえっ、

私はまだぁ、パンツはいてるけどぉ♡

そっちのほうが気持ちいい可能性もあったりい、なかったりい♡

だってさぁ♡

直接か触るよりっ、刺激がぁ、

ちょっとゆるんでっ、

今までで一番興奮してたりするう～？

まぁ、当然かぁ……♡

私のおまんこに一番近づいているんだもんねえ♡

てかっ、もうっ、触れてるっ、しっ、

欲しくてたまらないのがぁ、もうちょっと♡

手を伸ばせばぁ、ううん、おちんちんを伸ばせば手に入るんだしい♡

このパンツがなかったらあ、
ワンチャン、入っちゃうかもねえ、
ふふっ、これ、ご褒美のつもりだったんだよお♡
今まで、たくさん可愛い顔を見せてくれたからあ、
その、ご褒美っ、
はあ、でもっ、さあっ、でもでもおっ♡
どうなんだろうねえっ♡
今もっ、切ない顔してる♡
まあっ、私はさあっ♡
その顔がっ、見れてえ、楽しいんだけどっ、
それにっ、パンツ越したとお……♡
クリの擦れ方が、いい感じでっ、やばっ♡
すっごく気持ちいい～～♡
入りたい？
入りたいのならあ、そう言ってね、ドーティくん♡
とりま、パンツ、ずらしてあげる♡
でもっ、
こんなに濡れててえ、ぐっちょぐちょのドロドロだからあ♡
勝手にずれちゃったあっ、
そうになったらあ、
君の好きなタイミングでっ、

おちんちん、挿れられちゃうねえ、

言ってる間にい♡

あぶなあつ……

おちんちんっ、入りそうで、入らない、

あれれえ？

腰、掴んでどーしたのお……

これじゃあ、動けないよー？

もしかしてえ、入れるう？ 入れちゃう？

いいよお♡

いれっ、ちゃっ、

はっ、はいつ、たあつ♡

入っちゃったあ、

もう、我慢できないからってえ♡

好き勝手しちゃってえ、いけないんだあ♡

なーんてっ♡

いいよっ、いいよおっ、ドーテイくんっ、

私が許可したんだしいっ、てかつ……♡

もう、ドーテイじゃないかあっ、

んもおっ、言い訳なんていいからあ♡

そのまま動いてえ、

君が入れたんだしい、君も動くのっ……♡

いっぱいっ、いっぱいっ、腰動かしてえ♡

突き上げてえ、

へこへこっ、へこへこっ、

こんなんじゃあ、足りないよっ、全然っ、足りないあい♡

もっともっとっ、ガンガンって、

ガンガン、ガンガンっ、

いいっ、ねっ、いいっ……♡

どんどん、よくなってる、

でもっ、ねえ……♡

私だってっ、まだまだ動けるっ、からあ♡

このままっ、イクッ、

二人で一緒になっ、イクッ、

イクッ、イクッ、

イクイクッ、イクウウウ♡

ごめんねえ♡

ちょっと、動けない、かもおっ、

ふふ、おちんちん抜けたし……♡

ちょっと、ゆっくり、してよっかあ♡

えへへ、君の体、ちょーあったかくて、癒やされるう♡

【トラック 07】“僕のことを弄ばんで止まないアイツとしこたま生ハメえ
っち “

……このままさあ、ずーっと寝てたいけど……

そういうわけには、いかないよねえ……

明日の夜まで私は時間があるけどさ、君は家に帰った方がいいもん

ふふふ、それとも、泊まるつもりだった？

私はさあ、どっちでもいいよー♡

泊まってもいいし、帰ってもいい……♡

でも私に告白とかできなくてえ、家でシコシコしちゃうだけ

バレたら私に好きにされるのが、だーい好き♡

そんな弱気な君だし、帰るに決まってるよねえ♡

……えっ、ちょっ、まっ……！？ え、どしたん？

ちょっと、ちょっとおっ……！？

どうしたの？ もしかして、マジにしちゃった？

ちょっ、うわっ、おちんちん、また大きくなってない？

まっ、まあー、そのー……？

さっきの熱とかあ、愛液とか残ってるし……

ぐんっていれたら、ねじこめるかも、だけどお……

やばっ、やばいってえっ♡

違う違う♡

君に犯されるのがっ、やばいってんじゃないの♡

私に夢中でっ、はぁ、

腰ふってる、君がっ、可愛すぎてっ、やばいっ♡

めっちゃいいっ、

奥っ、ガンガンにっ、突かれて、気持ちいい、

まじっ、たまんないっ、はぁ、

もうっ、許すっ、こんなっ、無理やりい♡

犯されてもおっ、君っ、ならぁ、許すっ♡

そのかわりい……

もっと、も一つと腰っ、動かしてえっ♡

奥の、奥までえっ、

私の子宮、犯すつもりでえッ、突いてよねえ♡

まだまだぁ、足りないぞぉ♡

おちんちんだってえ♡

もっと頑張れるはずっ、でしょっ♡

そうっ、それっ、いいっ……♡

そこっ、いいっ……♡

さっきのえっちだけでっ、

私の気持ちいいとこ、気づけるなんてえ、すごいじゃん♡

ええ～？

そんなことっ、ないっ、よっ、

私から当てにつてえ、どうやってえ、
私、そこまで器用じゃないしっ……♡
でもっ、こういうのは、ありかもっ……♡
足を君の背中に……♡
回してえっ……♡
つーかまえたあ、なんてっ、
奥までっ、入ってくりゅうっ♡
すごいつ、すごつ、
おちんちんのっ、先っぽがっ、
私の一番深いところに当たるとっ、
ちょー気持ちいいしっ、幸せえ♡
ねっ♡
キス、しよっ、キスっ、いいじゃん♡
私がしたいのっ……♡
ほらっ、するよっ、
テンションあがってっ、舌まで入れちゃったあ♡
でも、気持ちいいから、いいよねっ、
なんて顔してるの♡
もしかしてえ、オカズにするだけして♡
私のことはあ♡
そんな感じっ、じゃなかったとかあ……？

オカズにしてたってことはあ……♡

自分じゃ気づいてなくても、そーいうこと、なんだよー♡

だからっ、言ってよお♡

好きって言って♡

好きだよ、すーき♡

ほらほらあっ、好きっ、好きって♡

言いながら、

私のことっ、突いてよっ、

そうそうっ、それっ、それえっ♡

たまんないっ♡

不思議い♡

好きって言われるとっ、

ますます気持ちよくなってくんのっ♡

まだまだ足りないよ♡

もっとっ、いっぱい言って♡

好きって、言ってっ、好きっ、好きっ、好ーきってえ♡

恥ずかしがらなくていいって♡

もうっ、君はどうしようもないくらいっ♡

私に恥ずかしいところ、見られてるんだからさあっ♡

そうっ、好き♡

好きっ、ちょーだいい♡

好きっ、いいっ、好きがっ、いいっ♡

くるっ、おまんこにつ、くるっ、子宮につ、くるっ♡

君のっ、好きっ、

おちんちんがっ、響いてっ、

イクッ、イクッ、イクッ……♡

君っ、もっ、イク？

イクッ、ならあっ♡

中に出してっ、おまんこのっ、なかっ♡

子宮につ、届くくらいっ、深いところでっ♡

中だしっ、すんのっ、

いいのっ、いいからっ♡

イクッ、よっ、一緒につ、イクッ、イクッ、

イクッ、イクイクッ、

イックううううううう……♡

やっ、ばあ、めっちゃ出してるっ……♡

どくどく止まんない♡

ああ、あれ？ ん～、疲れちゃったあ？

私の声、聞こえてるー？

これ、ダメっぽいねー……

まあ、気持ちよくしてもらったし……♡

ちょっと休ませてあげるねえ……って、聞こえてないんだった♡

じゃ、まあ、これもわかんないだろうけど……ご褒美だよ♡

【トラック 08】“アイツのベッドでピロートーク“

んっ、あっ、起きた？

でも、まだ、ちょい寝ぼけてるっぽいな～

ふふっ、何をしてたのか、覚えてない？

もしかして、夢か何かだと思ってる？

……ざーんねん、全部現実だったんだよねえ♡

それにしてもさ、君ってばヤバすぎ♡

私のお腹、たっぷたっぷになるまで出すなんてさあ♡

おまけに、いっぱい好き、好きって言ってくれちゃって♡

あれって、言わされたっただけじゃないよね？

君が私のこと、オカズとしてだけじゃなくてえ……

ちゃーんと、思ってくれてるから、言ってたのもあるでしょ？

えっちしてる時はさあ、テンション上がってるし……

信じたくてもお、信じきれないかなーって……

だからね、もっかいちゃんと聞きたいなあ……

ねえ、私のこと……好き？

……ん～？ 聞こえなかったよ？

もっと大きな声で、はっきり教えてほしいなあ？

私のこと、好きなんだよねー？

…………ふふっ、あ、そ♪ 好きかあ

そんな照れちゃうくらい、好きかぁ♡

自分ではわからない？

めっちゃ顔、赤くなってるんだけど♡

はぁ～、ほんと君ってば、めっちゃかわいいなあ……♡

……でっ、なんだっけ……そうそう……

君は、私のことが好きと……

でもさー、私は君のこと、好きじゃないかも

え～？ だってさ、よく考えてみてよ

私、君のオカズにされてたんだよ？

それで、ただ、興味をもっただけだもん♡

まーでも、必死になってる君……

私のこと、好きっていっぱい言ってくれる、君……

嫌いってわけじゃないかなー？

だからぁ……さ……

もう少しだけ、付き合っただけでもいいよ♡

あはぁ♡ お友達っていうには、プラトニックじゃないし♡

セフレ？ っていうには、対等でもないし？

なんだろうねー、この関係♡

まあ、なんでもいいじゃん♡

それともさぁ、私と一緒にいるの嫌になった？

そだよねー♡ ま、君が嫌だとしても、私は付きまとうけど♡

てわけでさ、これからいっぱいデートしょ♡

そんで、君のこと、もっと教えてよ…♡

んっ、約束だよ……へへっ……♡

